

戦争NO!  
9条で  
平和外交を!

かがやけ! 憲法、守ろう! いのち2023



憲法9条の会つくば  
18周年記念のつどい

# 半田滋さん講演

敵基地攻撃は日米一体化  
— 防衛費倍増は国民負担に —



半田滋 (はんだ・しげる) さんプロフィール

1955年(昭和30)年生まれ。防衛ジャーナリスト。

元東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。

海上保安庁政策アドバイザー。92年より防衛省取材を担当している。

2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。

2023年 **10月14日**(土) 13:30~16:30 (開場13:00)  
つくば国際会議場 4階中会議室406 (茨城県つくば市竹園2-20-3)

プログラム

総 会 13:30~14:00  
二胡演奏 14:00~14:20  
講 演 14:30~16:30  
(質疑応答含む)

参加費

前売900円 当日1000円  
学生無料  
障がい者手帳お持ちの方と介助者1名無料

坂本優子さんプロフィール

二胡の音色に魅せられて、1999年に二胡奏者ウェイウェイ・ウー氏に師事。現在は、二胡教室、サークル、カルチャーの講師を務め、県南を中心にイベント、コンサート等に参加しています。



[連絡先] 阿部 (080-4795-1059) 石上 (090-6470-3958)  
長田 (090-7845-6599) 穂積 (090-6492-5378)  
E-mail: maniabe@mail2.accsnet.ne.jp



主催 憲法9条の会つくば  
<http://peace.arrow.jp/tsukuba2/>



戦争NO!  
9条で  
平和外交を!

## 実行委員長挨拶

石上俊雄



ロシアのウクライナ侵攻を契機に北朝鮮や中国の脅威が喧伝される中、このままで日本を守れるのかとして、敵基地攻撃能力を持ち、防衛予算を倍増して軍事大国化を図る動きがあります。しかし、相手を威嚇する軍事の抑止力は、互いに緊張を高め、戦争に至る危険をもたらします。国の交戦権を認めない憲法9条を守り抜き、戦争に反対し平和をつくるために、主権者である私たち市民が今、何をなすべきか、共に考え行動しましょう!

### 半田滋さんからの



### 敵基地攻撃は日米一体化 防衛費倍増は国民負担に

岸田文雄政権は安全保障関連3文書を改定し、日本の安全保障政策を根底から覆します。抑制的な「専守防衛」をかなぐり捨て、「敵基地攻撃能力の保有」を閣議決定しました。「先制攻撃はしない」と主張しますが、「存立危機事態には敵基地攻撃が可能」とも閣議決定しているので、日本が攻撃されていないにもかかわらず、他国を攻撃できることとなります。これこそが国際法違反の先制攻撃です。

専守防衛の兵器体系を揃え、そのための訓練を繰り返してきた自衛隊にとって攻撃目標がどこにあるのか、わかるはずがありません。頼るのは米軍の情報です。敵基地攻撃は日米一体化が不可欠なのです。「〇〇を攻撃せよ」。そんな米軍の命令のもとで自衛隊が買い始めた長射程ミサイルを発射する。もはや

### メッセージ

憲法の制約などないに等しい。

防衛費のGDP比2%増も3文書に書き込まれました。現在の防衛費は倍増し、不足する予算は税金で穴埋めするのは確実でしょう。倍増する防衛費は兵器購入に充てるだけでなく、安倍政権で「爆買い」した米国製兵器の軍事ローンに回されるのです。

「爆買い」の中には、日本防衛の役に立つとは思えないガラクタ兵器も含まれています。米軍が廃棄を決めた旧式の兵器になぜ、巨額の国費を使うのか。そうした大問題を一気に解決するのがGDP比2%増という「魔法の呪文」。安倍政権の「尻ぬぐい」を国民全体に求めようというのです。

講演では大軍拡の狙いとその真実をわかりやすくお話しします。



### 「憲法9条」を希求し生きる

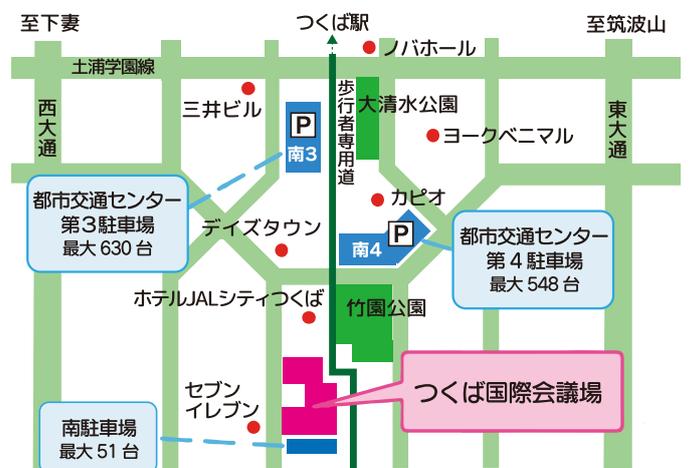
本年5月28日に「九条の会」全国交流集会在6年振りに開かれました。小森陽一氏は、大江健三郎氏の「希求する」という言葉を紹介し、志を受け継ぐ思いを語り「防衛財源確保法」について全国での学習会を呼びかけました。

「国際平和を誠実に希求し」という憲法9条の条文の言葉は、私たちに大きな示唆を与えます。大江氏は「平和を作り出す決意」という講演の中で、樋口陽一氏の『いま、憲法は「時代遅れ」か』という本に触れ、次のように語っています。「あの戦争があって、そのあとも混乱した苦しい時代を生きている。そういう時代に自分たちを支えていくために、いままでの政治・歴史と違って、自分たちが戦争を放棄し、武器を完全に持たないということを決意する。それだけの大きい決意をする必要があったのだということです。」この「大きい決意」ということは、当時の人々であれば当然かもしれない、しかし現在の私たちはどうするのかという問いに、大江さんは「希求する」という行為の必要性を訴えています。

国会では憲法審査会が開かれ、憲法9条についての改憲も議論されている現在、私たちは憲法9条を、それぞれの立場で希求し生きることで、「国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ」のです。防衛財源確保法とは何か?防衛費倍増によって、どのような国を目指しているのか、半田さんの講演を通して、しっかり学んでいきましょう。

### つくば国際会議場

茨城県つくば市竹園2-20-3



●お車でご来場の方は近隣の有料駐車場をご利用下さい。  
※北駐車場は現在閉鎖中です。

●つくばエクスプレス「つくば駅」より徒歩10分。